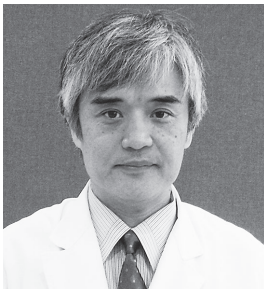
呼吸器センター



診療科長
(呼吸器内科)
三尾　直士

専門医資格等
　日本がん治療認定医
　機構暫定教育医
　日本医師会認定産業医
　アメリカ胸部疾患学会
　(ATS)
　アメリカ臨床腫瘍学会
　(ASCO)
　京都大学　医学博士
　京都大学　臨床教授
専門分野
　呼吸器内科全般
得意疾患
　肺癌・間質性肺炎

診療科長
(呼吸器外科)
澤井　聡

専門医資格等
　日本呼吸器外科学会/
　指導医・評議員
　呼吸器外科専門医
　気管支鏡指導医
　外科専門医
　滋賀医科大学医学博士
専門分野
　呼吸器外科全般
得意疾患
　肺癌・縦隔腫瘍

□ スタッフ

平成30年10月1日時点

	氏　　名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医　　師	中谷　光一	日本内科学会　認定内科医 日本呼吸器学会　呼吸器専門医・指導医	呼吸器内科全般	肺癌・呼吸時無呼吸症候群・呼吸器内科全般
医　　師	橋本　雅之	外科専門医 呼吸器外科学会　呼吸器外科専門医　評議員 気管支鏡専門医・指導医 日本呼吸器学会　呼吸器専門医 肺がんＣＴ検診認定医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
医　　師	岡村　美里	日本内科学会　認定内科医	呼吸器内科全般	肺癌・呼吸器内科一般
医　　師	藤田　浩平	日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会　呼吸器専門医・指導医 日本感染症学会　感染症専門医・指導医 京都大学医学博士	呼吸器内科全般	呼吸器感染症・肺癌・呼吸器内科全般
医　　師	金井　　修	日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会　呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会　気管支鏡専門医 日本エイズ学会　治療指導医 エイズ拠点病院　施設代表 京都市HIV感染症対策専門委員会　医院	呼吸器内科全般	HIV感染症・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科一般
医　　師	山本　佑樹	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会　気管支鏡専門医 京都大学医学博士	呼吸器内科一般	呼吸器内科一般
医　　師	武田　恵子	外科専門医　癌治療認定医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
レジデント	堀本かんな	外科専門医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
レジデント	内田　尚宏			呼吸器内科全般

□診療科の特徴

施設認定等	日本呼吸器学会認定施設 日本呼吸器外科基幹施設 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設 日本感染症学会認定施設

［診療のモットー］

1. 難治な呼吸器疾患に対して最新の治療を提供します。
2. 十分な情報を提供し、患者さんの意見を尊重し診療を行います。
3. 地域の医療機関と連携し、地域に根ざした医療機関を目指します。

［当科の特色］

呼吸器疾患は悪性腫瘍・感染症・気道系疾患・呼吸不全・びまん性肺疾患・生活習慣病など、他の臓器には見られないほど多岐にわたり、その多くが生命に直接関わる重要な領域です。当科では多様な呼吸器疾患患者さんに対して専門性の高い医療を提供するように努力しています。さらに現在治療法の進歩が見られる疾患について最新最良の治療を取り入れています。

肺癌は最も死亡数が多い悪性腫瘍で、今でも難治ですが、分子標的剤や免疫チェックポイント阻害剤などの新しい治療薬や支持療法の開発が急速に進んでおり、治療方法が大きく変わりつつあります。新しい治療法のおかげで、治療不能とされていた超高齢者や、治療不応となった患者さんにも治療を提供できる機会が増えており、患者さんの予後が大きく改善しつつあります。また、悪性腫瘍の診療においては外科治療・放射線治療・化学療法・緩和医療の４本柱があり、関係する各科の協力が必要ですが、当院での肺癌診療においては、呼吸器内科・外科、放射線科、化学療法部、緩和ケア部とカンファレンスなどの場をもうけ緊密な関係をもって進めています。

気道系疾患である喘息、慢性閉塞性肺疾患は特に有病率が高い疾患ですが、終生にわたって治療を続けていく必要性があり、当科では診断・治療導入、悪化時の緊急対応、リハビリテーションなど地域の拠点病院でないとできない診療を中心に行い、その後は患者さんの負担を出来るだけ少なくするように地域の医療機関と連携して診療を行なっています。

呼吸器感染症はヒトの疾患の中でも最も重要な疾患の一つです。当科では急性・慢性の呼吸器感染症の診療を行っていますが、市中肺炎以外に、他科で診療中の免疫不全状態で起きる弱毒菌の感染症やHIVの症例の診療も行っております。さらに、最近急増している非結核抗酸菌の患者数が多く、積極的に臨床・研究に取り組んでいます。

上記以外にも呼吸器には急性・慢性の呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、間質性肺疾患など重要な疾患が多数あります。それらの疾患をもつ患者さんに対しても常に最良の治療を提供できるように日々研鑽しながら診療に当たっています。

呼吸器外科では肺癌をはじめとする胸部の腫瘍（肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍）や気胸を代表とする嚢胞性肺疾患に対して、より負担の少ない胸腔鏡下手術を積極的に行っています。 膿胸などの炎症性疾患に対しても積極的な外科治療（局所麻酔下胸腔鏡を含む）を行っています。気道狭窄に対するステント留置やレーザー焼灼術などの気管支鏡下手術や、漏斗胸に対する矯正術（Nuss法）も行っています。

□ 主な対象疾患

肺癌　転移性肺腫瘍　縦隔腫瘍　中皮腫　胸腺腫　胸壁腫瘍　気胸　肺嚢胞症　気道狭窄　漏斗胸　膿胸
慢性閉塞性肺疾患　気管支喘息　慢性・急性呼吸不全、呼吸器感染症（肺炎・非結核性抗酸菌症・結核）
びまん性肺疾患（間質性肺炎、サルコイドーシス、好酸球性肺炎、膠原病に伴う間質性肺炎など）
睡眠時無呼吸症候群　HIV感染症

□ 診療（業務）内容

呼吸器内科の外来診察日は月曜から金曜まで毎日新患外来を含めて3外来を行なっています。
呼吸器外科の外来診察日は月、火、木、金曜日で、手術は水、金曜日に行っています。
睡眠時無呼吸症候群の専門外来は毎週水曜日です。完全紹介制としております。初めての方は紹介元の施設で予約を取得して頂きますよう、よろしくお願い致します。
気管支鏡検査、CTガイド下生検検査は原則として１泊の入院で行なっています。
それぞれ月・火・木と火・木曜日の午後に行っています。
HIV感染症の初診については呼吸器科外来に予めお電話頂ければ受診日等を事前に相談していただくことができます。

□ 診療実績（平成30年度）

呼吸器内科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
43.1名	1239名	12.5日

呼吸器内科外来患者数

1日平均患者数
63.2名

呼吸器外科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
10.8名	252名	15.4日

呼吸器外科外来患者数

1日平均患者数
10.9名

主な手術・検査の件数など

手術（全身麻酔）	肺癌手術（診断含）	気管支鏡検査	局所麻酔下胸腔鏡検査	CTガイド下肺生検
175件	93件	384件	10件	70件

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

分類	演者（当院）	タイトル	学会名	開催地	発表年月日	会期
国内学会	金井修	免疫チェックポイント阻害剤投与後に発症した、異なる特徴的画像所見を呈した肺結核3症例の比較	第58回日本呼吸器学会総会	大阪	2018.4.28	2018.4.27-4.29
国内学会	藤田浩平	Nivolumabによる既治療非小細胞肺癌患者における逐次的なpembrolizumab投与の意義	第58回日本呼吸器学会総会	大阪	2018.4.28	2018.4.27-4.29
国内学会	岡村美里	京都医療センターにおけるpembrolizumabの使用経験	第58回日本呼吸器学会総会	大阪	2018.4.29	2018.4.27-4.29
国内学会	橋本雅之、澤井　聡	限局性胸膜癒着または隣接臓器浸潤に対する術前評価：超低線量4次元CTの有用性	第35回日本呼吸器外科学会総会	千葉	2018.5.17	2018.5.17 ～ 2018.5.18
国内学会	堀本かんな、澤井　聡	高齢者非小細胞肺癌切除症例において術前HbA1c値は独立した予後因子である	第35回日本呼吸器外科学会総会	千葉	2018.5.17	2018.5.17 ～ 2018.5.18
国内学会	藤田浩平	ニボルマブ投与中の非小細胞肺癌患者に発症した感染症に関する検討	第92回日本感染症学会総会	岡山	2018.5.31	2018.5.31-6.2
国際学会	Fujita Kohei	Prevalence and risk factors of frailty in patients with mycobacterium avium complex lung disease-preliminary study.	European Respiratory Society International Congress 2018	Paris, France	2018.9.16	2018.9.15-9.18
国際学会	Uchida Naohiro	The clinical benefits of immune checkpoint inhibitors for thymic carcinomas.	European Respiratory Society International Congress 2018	Paris, France	2018.9.17	2018.9.15-9.18
国内学会	橋本雅之、堀本かんな、武田恵子、澤井　聡	呼吸器外科術後心臓合併症に対する当院での取り組み-心筋トロポニンIの有用性-	第72回国立病院総合医学会	神戸	2018.11.10	2018.11.9 ～ 2018.11.10
国内学会	内田尚宏	当院におけるatezolizumabの使用経験	第72回国立病院総合医学会	神戸	2019.11.10	2018.11.9-11.10
国内学会	柏原英里子	治療経過中に増悪が見られた播種性Mycobacterium Kansasii症の一例	第72回国立病院総合医学会	神戸	2019.11.10	2018.11.9-11.10
国内学会	藤田浩平	非小細胞肺癌患者における抗PD-1抗体治療後の抗PD-L1抗体治療の効果と安全性の検討	第72回国立病院総合医学会	神戸	2019.11.10	2018.11.9-11.10

国内学会	柏原英里子、藤田浩平、	敗血症性肺塞栓症を呈し、化膿性脊椎炎、化膿性肩関節炎及び腸腰筋膿瘍を合併したMSSA菌血症の一例	第61回日本感染症学会中日本地方会学術集会	鹿児島	2018.11.17	2018.11.16-11.18
国内学会	堀本かんな、橋本雅之、澤井　聡	非結核性抗酸菌症を合併した原発性肺癌の1切除例	第59回日本肺癌学会学術集会	東京	2018.12.1	2018.11.29～2018.12.1
国内学会	橋本雅之、堀本かんな、澤井　聡	左肺癌術後に生じた縦隔リンパ節再発に対し右胸腔鏡下縦隔リンパ節切除を施行した一例	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018.12.7	2018.12.6～218.12.8
国際学会	Uchida Naohiro	Nivolumab-induced severe acute kidney injury with a long latent phase in a patient with nonsmall cell lung cancer: A case report.	APSR 2018,	Taiwan	2018.11.30	2018.11.29.12.2
国際学会	Kashihara Eriko	Disseminated Mycobacterium kansasii disease in a patient without a diagnosis of clinical immunodeficiency.	APSR 2018	Taiwan	2018.11.30	2018.11.29.12.2
国際学会	Yamamoto Yuki	Treatment of non-small cell lung cancer with atezolizumab: A case series study.	APSR 2018	Taiwan	2018.12.1	2018.11.29.12.2
国際学会	Fujita Kohei	Efficacy and safety of anti-PD-L1 antibody in NSCLC patients who previously treated with anti-PD-1 antibodies: Preliminary study.	APSR 2018	Taiwan	2018.12.1	2018.11.29.12.2
研究セミナー・シンポジウム等	三尾直士	肺癌の化学療法：現在のがん診療と化学療法の役割	武庫川女子大学薬学部	兵庫	2018.10.20	
研究セミナー・シンポジウム等	金井修	重篤な好中球および血小板減少を発症した肺扁平上皮癌の一例	Meet the Expert on Lung Cancer in Kyoto	京都	2018.4.14	
研究セミナー・シンポジウム等	藤田浩平	ニボルマブ既治療非小細胞肺癌患者に対するペンブロリズマブによる再治療の意義	京都南部がん免疫療法セミナー	京都	2018.6.13	
研究セミナー・シンポジウム等	中谷光一	骨吸収抑制薬関連顎骨壊死（AROJ）をいかに防ぐか	骨吸収抑制薬関連顎骨壊死について考える会	京都	2018.10.2	
研究セミナー・シンポジウム等	金井修	当院における重傷喘息治療について	Severe Asthma Meeting in　伏見	京都	2018.10.25	
研究セミナー・シンポジウム等	金井修	PD-L1検査、治療選択、そしてPembrolizumabの使用経験-2nd lineを中心に-	Lung Cancer Conference in kyoto	京都	2018.9.15	
研究セミナー・シンポジウム等	三尾直士	VEGF阻害剤が治療効果を変える	第72回国立病院総合医学会	神戸	2018.11.9	
研究セミナー・シンポジウム等	藤田浩平	感染症と喘息増悪について	第3回　藤森吸入指導勉強会	京都	2018.10.17	
研究セミナー・シンポジウム等	中谷光一	当院におけるテセトリクの使用経験	Meet the Expert on Lung Cancer	京都	2018.11.16	
研究セミナー・シンポジウム等	藤田浩平	Atezolizumab治療の現状と展望	第3回　肺がん診療ナビライブ講座	京都	2019.1.31	
研究セミナー・シンポジウム等	三尾直士	「間質性肺疾患の基本」　～知らないといけない事、やらないといけない事～	呼吸器疾患セミナー	京都	2019.2.7	
研究セミナー・シンポジウム等	中谷光一	自施設におけるJ-TAIL研究に関する取組み	J-TAIL研究 investigator & coordinater`s meeting	大阪	2019.2.23	
研究セミナー・シンポジウム等	藤田浩平	当院における化学療法と免疫チェックポイント阻害薬併用の使用経験	Lung Cancer Conference in kyoto	京都	2019.3.15	

□ 投稿論文など

分類	著者（当院）	タイトル	著書・雑誌名	vol.	No.	page	編集者等	出版社	発行年月
英文論文（筆頭著者以外）	柏原英里子、金井修、岡村美里、三尾直士	Cutaneous lymphangitis carcinomatosa made cervicofacial oedema intractable in a patient with superior vena cava syndrome.	BMJ Case Rep.	2018	Apr 19	bcr-2018-224206		BMJ journals	2018 Apr 19
英文論文（筆頭著者以外）	藤田浩平、内田尚宏、金井修、岡村美里、中谷光一、三尾直士	Retreatment with pembrolizumab in advanced non-small cell lung cancer patients previously treated with nivolumab: emerging reports of 12 cases.	Cancer Chemother Pharmacol.	81	6	1105-1109.		Springer Link	2018 Jun
英文論文（筆頭著者以外）	金井修、藤田浩平、三尾直士	Efficacy and safety of nivolumab in non-small cell lung cancer with preexisting interstitial lung disease.	Thorac Cancer.	9	7	847-855		Wiley	2018 July
英文論文（筆頭著者以外）	藤田浩平、内田尚宏、堀本かんな、橋本雅之、中谷光一、森吉弘毅、澤井聡、三尾直士	Two cases of cavitary lung cancer with concomitant chronic infectious disease.	Respir Med Case Rep.	24		122-124		Wiley	2018. May
英文論文（筆頭著者以外）	内田尚宏、辻誠士郎、藤田浩平、小泉三輝、森吉弘毅、三尾直士	Nivolumab-induced severe acute kidney injury with a long latent phase in a patient with non-small cell lung cancer: A case report.	Clin Case Rep	6	11	2185-2188		Wiley	2018.Oct
英文論文（筆頭著者以外）	藤田浩平、三尾直士	Association between Mycobacterium avium complex lung disease and serum vitamin D status, antimicrobial peptide levels, and bone mineral density.	Medicine（Baltimore）.	97	38	e12463		Wolters Kluwer	2018.Sep
英文論文（筆頭著者以外）	柏原英里子、藤田浩平、小山弘、三尾直士	Septic pulmonary embolism complicated by pyogenic spondylitis and psoas abscesses in a patient with methicillin-sensitive Staphylococcus aureus bacteraemia.	Oxfod Med Case Rep.	2018	12	omy108		Oxford ACADEMIC	2018
英文論文（筆頭著者以外）	上田直子、藤田浩平、奥野芳章、中谷光一、三尾直士	Therapy-related acute myeloid leukemia after chemotherapy in extensive disease-small cell lung cancer.	Clin Case Rep.	7	1	100-103		Wiley	2018. Nov

英文論文（筆頭著者以外）	金井修、藤田浩平、三尾直士	An implicit threat: dolutegravir-induced schizophrenic brief psychotic disorder and persistent cenesthopathy.	AIDS.	32	18	2853-2854		Wolters Kluwer	2018. Nov
英文論文（筆頭著者以外）	内田尚宏、藤田浩平、岡村美里、中谷光一、三尾直士	The clinical benefits of immune checkpoint inhibitor for thymic carcinomas ~experience of single public hospital in Japan~.	Respir Med Case Rep.	26		39-41		Elsevier	2018. Nov
英文論文（筆頭著者以外）	藤田浩平、金井修、三尾直士	Emerging concerns of infectious diseases in lung cancer patients receiving immune checkpoint inhibitor therapy.	Respir Med. in press	146		66-70		Elsevier	2019.Jan
英文論文（筆頭著者以外）	澤井　聡	Hemothorax after emphysematous bullectomy using linear staple device with bioabsorbable polyglycolic acid felt.	Journal of Surgical Case Reports	2018	10	1-3			2018.10
英文論文（筆頭著者以外）	澤井　聡	Insertion of a Dumon Y-stent via a permanent tracheostoma without using a rigid bronchoscope.	BMJ Case Rep.	2018	11	1-3			2018.11